

財政健全化計画等執行状況報告書

1. 基本的事項

団 体 名	七飯町	会 計 名	下水道事業特別会計	団 体 担 当 者	庶務係(青山)
承 認 年 度	平成19年度				

2. 判定結果

項目	計画最終年度(又は改善額合計)			計画前年度実績(又は補償金免除額)		類型
	目標値	実績見込値	乖離値	実績値	乖離値	
地方債現在高						
実質公債費比率						
職員数	2.0	2.0	0.0	3.0	1.0	a
改善額	122.0	125.0	3.0	75.0	50.0	b
公営企業債現在高	6,178.0	6,177.0	1.0	6,958.0	781.0	a
累積欠損金比率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	a
総 合 判 定						b

3. その他

() 計画及び前年度執行状況の公表状況

計 画：平成20年3月 公表 (HP・広報紙・その他 [])

執行状況：平成22年8月 公表 (HP) 広報紙・その他 [])

() 計画及び前年度執行状況の議会への説明

計 画：平成20年3月 平成20年第1回定例会 説明

執行状況：平成22年9月 平成21年度決算審査特別委員会(予定) 説明

() 平成22年度提出予定の旧資金運用部資金の補償金免除繰上償還に係る財政健全化計画等

- 財政健全化計画
- 公営企業経営健全化計画
- 水道事業()
 - 工業用水道事業
 - 都市高速鉄道事業
 - 下水道事業()
 - 病院事業
 - 介護サービス事業
- 提出予定なし

団体名	七飯町
会計名	下水道事業特別会計

職員数

類型	a
----	---

() 推移表

(単位:名)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	平成21年度 計画目標値
計画目標値(A)	3	3	3	3	2	3
実績(見込)値(B)	3	3	3	2	2	
乖離値(C) (A - B)	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0
乖離率(D) (C / A)	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%

() 要因分析

計画最終年度における 未達成の要因	影響人数(単位:名)					備考	やむを得ない 事情
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
合計	-	-	-	-	-		

()実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

()改善に向けた取組及び今後の見通し

()改善方針の進捗状況

団体名	七飯町
会計名	下水道事業特別会計

改善額

類型	b
----	---

() 推移表

(単位:百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	改善額合計	補償金免除額
計画目標値(A)	15	20	24	26	37	122	75
実績(見込)値(B)	17	23	20	27	38	125	
乖離値(C) (B - A)	2.0	3.0	4.0	1.0	1.0	3.0	50.0
乖離率(D) (C / A)	13.3%	15.0%	-16.7%	3.8%	2.7%	2.5%	66.7%

() 要因分析

計画最終年度における未達成の要因	影響額(単位:百万円)						備考	やむを得ない事情
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	合計		
需要者側での景気悪化による節水意識向上(料金減収)						-		
・南渡島衛生センターからの下水道投入分		8	6	7	3	24		22
・観光施設、半導体製造業、食品製造業		5	3			8		22
・その他新築・改築等に係る分		-	-4			-		x
事業費の削減		-9	-			-		x
入札制度の改革		-7	-			-		x
職員給与費等の適正化(職員削減・異動、給与削減)			-1	-10	-6	-		x
大口需要者の倒産又は撤退(冬期営業休止)				2	2	4		22
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
合計	-	13	9	9	5	36		

()実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

平成20年度から平成21年度迄の間、実績(見込)値(B)が計画目標値に届かない理由として、

- ・使用料収入の計画額は、毎年、順調(右肩上がり)に収入増額を見込んでいるが、昨今の景気低迷や観光不振、大口需要者の節水意識の向上等により、計画どおりに収入増加となっていないのが現状である。しかし、平成20年度を底値に、平成21年度では前年度比2.9%の増(+9,490千円)、今年度第一四半期(4月~7月)でも前年同期2.2%増加(有収水量 H22:854,113m³、H21:835,698m³)しており、回復傾向であることが伺える。

(m ³)		平成19年度	平成20年度	平成21年度
有収水量	計画額	2,786,000	2,816,000	2,846,000
	実績値	2,778,722	2,688,703	2,776,624
計画値と実績値との差 =		7,278	127,297	69,376
前年度との差 =		+ 17,989	90,019	+ 87,921

(千円)		平成19年度	平成20年度	平成21年度
料金収入 (現年度分)	計画額	335,313	338,840	342,367
	実績値	339,656	326,758	337,080
計画値と実績値との差 =		+ 4,343	12,082	5,287
前年度との差 =		+ 7,684	12,898	+ 10,322

()改善に向けた取組及び今後の見通し

- ・下水道事業特別会計職員数を最終年次2名で計画しているところ、1年前倒しして、2名体制とした。(平成22年度1名削減)
- ・建設コストの更なる縮減のため、平成21年度建設工事から下水道本管口径を縮小し、資材単価の引き下げを行った。
- ・料金収入の減少を防ぐため、引き続き、水道事業給水停止処分と合わせ下水道使用料(滞納繰越分)の徴収強化に向けた取り組みに努める。

水道料金・下水道使用料未納者への取組状況

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度(7月末・延件数)
督促状発送件数	6,010 件	6,104 件	6,248 件	2,200 件
催告書発送件数	1,982 件	2,143 件	1,817 件	
給水停止予告書発送件数	112 件	220 件	190 件	
給水停止通知書発送件数	98 件	142 件	78 件	
給水停止執行件数	34 件	57 件	19 件	

給水停止処分等により収入確保につなげた額

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	比較増減(H21-H19)	平成22年度(継続中)
水道料金	3,892,130円	6,203,670円	4,262,084円	+ 369,954円	814,970円
下水道使用料	1,881,260円	3,038,020円	1,654,640円	226,620円	235,320円
計	5,773,390円	9,241,690円	5,916,724円	+ 143,334円	1,050,290円

()改善方針の進捗状況

- ・未接続世帯への広報活動
町HPで水洗化への啓発を図るとともに、下水道供用開始地区の住民説明会を開催した。(平成21年9月18日、平成22年9月17日)
- ・水洗化資金無利子補給制度の普及啓発
平成20年度実績:2件(1,060千円) 平成21年度実績:3件(1,280千円) 平成22年度実績(8月末):8件(4,320千円)
- ・下水道使用料の徴収強化
上記の給水停止処分等の執行の他、町税務課を中心に全庁体制による情報の共有化と関係課相互の連携の下、債権の適正な管理、滞納の未然防止、法的措置による厳正な債権回収を促進するため「七飯町債権回収特別対策本部(平成22年7月)」を設置した。
- ・職員数の前倒し実施
平成22年度で1名削減し、計画最終年次2名体制の目標に到達した。
- ・入札制度の改革
平成20年度から指名競争入札で執行する入札の一部を一般競争入札(地域限定型)へ順次移行し、入札制度の改善を図った。
平成20年度実績:2件、平成21年度実績:3件、平成22年度予定:3件

団体名	七飯町
会計名	下水道事業特別会計

公営企業債現在高

類型	a
----	---

() 推移表

(単位:百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	計画前年度 (平成18年度)
計画目標値(A)	6,837	6,701	6,551	6,372	6,178	6,958
実績(見込)値(B)	6,806	6,688	6,551	6,372	6,177	
乖離値(C) (A - B)	31	13	0	0	1	781
乖離率(D) (C / A)	0.5%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	11.2%

() 要因分析

計画最終年度における 未達成の要因	影響額(単位:百万円)					備考	やむを得ない 事情
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
合計	-	-	-	-	-		

()実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

()改善に向けた取組及び今後の見通し

()改善方針の進捗状況

団体名	七飯町
会計名	下水道事業特別会計

累積欠損金比率

類型	a
----	---

()推移表

(単位: %)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	計画前年度 (平成18年度)
計画目標値(A)	-	-	-	-	-	-
実績(見込)値(B)	-	-	-	-	-	-
乖離値(C) (A - B)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
乖離率(D) (C / A)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

()要因分析

(単位: 百万円、%)

	計画最終年度(平成23年度)		再算定値
	計画目標値(A)	実績見込値(B)	
分母(営業収益等)			
分子(累積欠損金)			
累積欠損金比率			

分母悪化要因

(単位: 百万円)

要因	影響額(百万円)	備考	やむを得ない
合計	-		

分子悪化要因

(単位: 百万円)

年度	純損益		乖離値(A-B)	乖離要因	やむを得ない事情
	計画目標値(A)	実績見込値(B)			
平成19年度					
平成20年度					
平成21年度					
平成22年度					
平成23年度					
合計			-		

()実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

()改善に向けた取組及び今後の見通し

()改善方針の進捗状況